

※正答率

	国語	数学	英語	2教科合計
勝田中	63.0	69.0		132.0
美作市	58.0	52.0		110.0
岡山県	59.0	53.0		112.0
全国	58.1	52.5		110.6

※結果分析(○できている ●できていない)

〈学力調査〉

【国語】

- 表現の技法について理解できている。
- 行書の特徴を理解できている。
- 文章の全体と部分との関係に注意しながら主張と例示との関係を捉えることができている。
- 話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結びつけて自分の考えをまとめることができている。
- 文章と図とを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈することができている。
- 必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることが不十分である。
- 資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことが不十分である。
- 目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることが不十分である。

【数学】

- 正負の数の計算、数字の一般式化(文字で表す)、2枚のコインを使用しての確率、一次関数の切片の意味を理解することができている。
- 等式変形、回転移動、1次関数の傾きの意味とグラフの見方、最頻値の理解ができている。
- 法則性を文字を使用して説明することもできている。
- 等式変形、法則性の説明と類似の法則性の文章表記、合同の証明が不十分である。
- 2つの関係(1次関数の式またはグラフ)を理解し、文章で説明することが不十分である。
- 合同の証明が不十分である。
- 2つの図形が関連して変化するときの角度の法則の理解が不十分である。

〈学習状況調査〉

- 「自分と違う意見について考えるのは楽しい」の問いに対し、肯定的な回答が多く、かつ、「学級の生徒との間で、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたり出来ている」と感じている生徒が多い。
- 授業で学んだことや先生から教わったことを普段の生活に生かしたり、次の学習に生かしたりすることが出来ている。
- ChromebookなどのICT機器を活用することで学習内容がわかったり、効果的に学んだりすることが出来ると感じている。
- 平日の家庭学習の時間が全国平均よりも少ない。
- 「将来の夢や目標を持っていますか」の問いに対し、肯定的な回答が県や全国と比較して少ない。

〈学校としての対応・目標〉

国語・数学共に全国平均を上回っていますが、各教科の学力・学習状況調査で見た課題に取り組み、学習事項の定着に向け、一層、努力します。

- ①授業に力を入れます。→本校のアクションプランや、「かつたっ子授業のスタンダード」をベースにした授業づくり
 - ・授業の中で復習(小テスト、暗記、重要事項の確認)の時間を設けます。
 - また、めあて・まとめ・振り返りの定着を図ります。(文章でまとめる習慣をつけさせます。)
 - ・Chromebook・ICT機器、デジタル教科書などの視覚的な教材を使ったわかりやすい授業を工夫します。
 - ・じっくり考える場面、活動する場面、発表する場面、まとめ、ふりかえりの場面を設定します。
 - (個→ペア・グループ→全体→個)
 - ・考えを深めたり広げたりするための問い返しや聞き方を工夫した授業を行います。
 - ・スモールステップとして、学んだことの定着のために定期的に小テスト・単元テストを行います。
 - ・10月下旬から火・木の放課後に、5教科の補充学習に取り組みます。
- ②学習習慣をつけられるようにします。
 - ・毎日の課題(デイリーワーク)と週末課題(ウィークリーワーク)によって、一定量の学習時間を確保して、毎日復習をし、提出する習慣をつけさせます。
 - ・自分で家庭学習の計画を立てて内容を考え、学習を習慣化できる力(セルフコントロール力)をつけさせます。
 - ・予習の課題に取り組み、家庭学習と授業とのつながりを大切にします。
- ③自己有用感を持てるような活動や取組を工夫します。
 - ・日常生活で規範意識を大切にして、継続して取り組んだ努力が自分を高めることを実感させます。

〈保護者の皆様へお願い〉

2学期になり、受験に向けて力をつけなければならない時期となりました。上記のように授業や放課後の時間などで学力補充をします。テストの結果と課題の提出状況、全国学力・学習状況調査、i-check!については、テスト連絡ファイルでご家庭にお知らせしています。今一度、家庭学習の状況をご確認ください。そして、決まった時間に勉強するなど家庭学習の習慣が身につくよう、励ましの声をかけてくださると子どもたちもがんばれると思います。また、生徒会では学習時間調査とメディアチェック(テレビ、ゲーム、スマホの使用)について取り組んでいます。そして、家庭学習でも、Chromebookを活用しての学習にも取り組んでいます。メディア使用にあたっては、家庭でルールを決めていただき、お子様とのコミュニケーションを大切にしてください。また、将来を見通したよりよい進路選択となりますよう、しっかり話をしてください。お子様の夢を実現することができるよう、学校と家庭とが協力して支援をしていきたいと思います。よろしくお願いします。